

障がいのある人の雇用に取り組む

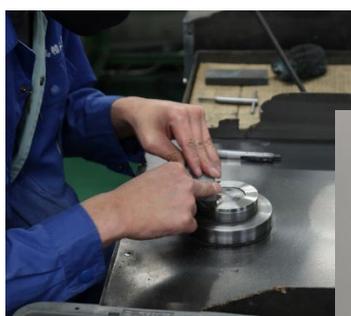
株式会社名高精工所 (宇治市)

「京都はあとふる企業」です



【主な事業内容】 製造業 精密金属部品の切削加工

【障がいのある人の主な仕事】 NC加工機への製品の着脱、仕上げ検査、出荷準備など



【障がい者雇用の経緯】

10年以上前に、就業・生活支援センターからの依頼で、体験実習を受入、採用したのが障がい者雇用の始まりです。それ以降、ハローワークや特別支援学校などの実習受入や採用を進めてきました。現在、知的障がいのある人2名と発達障がいのある人1名、身体障がいのある人2名の5名が働いています。障がいがあっても、働ける職場作りによって、地域に少しでも貢献していきたいと考えています。

【それぞれの能力や適性に応じた仕事内容を工夫】

知的障がいのある1名は、NC加工機への製品の着脱作業や検査を担当しています。製品は多様ですが、その都度覚えていきます。もう1名の知的障がいのある人は、聴覚障がいもありますが、ほぼ普通にコミュニケーションが取れます。自動車部品の出荷準備(梱包・運搬)、仕上げ検査の担当です。指示すると、自分で理解し、しっかりと作業を進められます。

発達障がいのある人は、自動検査機のチェックを担当していますが、マニュアル通りの作業をしっかりとされます。

手の不自由な人は、ベテランですが重い物が持てません。この点を配慮した仕事をしてもらっています。下肢障がいのある人は電話を使っての打合せや納期の調整など営業補助の仕事を担当してもらっています。

能力や適性に応じた仕事内容を工夫するとともに、丁寧に教えることを基本に、リーダーや部門長は多様性を尊重して、画一的な指導にならないように心がけています。

令和3年3月取材

【Kさんに聞きました】

3年になります。実習をして仕事内容が楽しいと思いました。初めは覚えるのが大変だった。メモが苦手で、見て・聞いて教えてもらいました。NC加工機への着脱作業が楽しい。休みは友達と出かけます。車の免許も取りたい。

【Yさんに聞きました】

10年になります。部品を磨く砥石工程を担当しています。ハローワークの紹介で入社しました。大変な時もあったけど、今は気持ち良く働いています。休みは卓球クラブや筋トレで体を動かしています。

【Hさんに聞きました】

3年になります。自動外観検査の最終チェックを担当しています。細かな部品チェックの繰り返し作業ですが、昨日よりも早く出来たら楽しい。納期に間に合わせるのが大変です。休みは、ゲームかサイクリングをします。よく嵐山に行きます。